

コース⑥ 約5キロ 3～4時間

たちばなの散歩道

川崎のふるさと・たちばな

— 徒歩ルート  道 標  絵かんばん  休憩所・手洗所



コース6 約5キロ 3～4時間



たちばなの散歩道

川崎のふるさと・たちばな

奈良時代の昔から、川崎の大部分は武蔵国橘樹郡と呼ばれていました。日本書紀の中にその名が見えることから、たちばなはかなり早くから歴史の表側に登場してきたといえます。

ここには、縄文時代の子母口貝塚や古代橘樹郡の役所である橘樹郡衙跡と、その郡寺で奈良時代創建の影向寺など数々の貴重な史跡や文化遺産が現存し、わたしたちのまち川崎の歴史と文化はここから始まったといっても過言ではないでしょう。

国指定史跡 橘樹官衙遺跡群

- 所在地／高津区千年423番1ほか
- 行き方／市営・東急バス「能満寺」下車10分「影向寺」下車10分

橘樹郡衙跡では、古代橘樹郡の役所跡（郡衙）に設置された倉庫群（正倉院）等が発見されています。また、その西側に隣接する影向寺遺跡では、出土した瓦等から影向寺が7世紀後葉の創建で、南関東屈指の古刹であることが確認されるとともに、塔跡等が発見されています。

こうした発掘調査・研究から、橘樹郡衙跡と影向寺遺跡は、7世紀後半～10世紀にかけての古代地方官衙の成立から廃絶までの推移を知る上で、全国的にも貴重な遺跡であると評価され、平成27年3月に「橘樹官衙遺跡群」として川崎市初の国史跡に指定されました。

影向寺の薬師堂や木造薬師如来両脇侍像が国の重要文化財に指定されているほか、木造聖徳太子立像（市重要歴史記念物）など、文化財が多く指定されています。



のうまんじ 能満寺

- 所在地／高津区千年354
- 行き方／市営・東急バス「能満寺」下車4分

もともと影向寺の塔頭（本寺を守る脇寺）で、のち、天文年間（1532～54）ここに移り、快賢により開かれたと伝えられます。本尊の木造虚空蔵菩薩像は伝師朝祐の作で県の指定重要文化財となっています。また、木造聖観世音菩薩像は市の重要歴史記念物に指定されています。

たちばなしんじや 橘樹神社

- 所在地／高津区子母口122
- 行き方／市営・東急バス「子母口」下車5分

日本武尊東征のおり、海の神の怒りを鎮めるため、尊の身代わりに、海中に身を投げた弟橘媛の衣や冠の飾りが流れついた地といわれます。当社はその名のとおりの律令制下における橘樹郡の守護社と考えられます。

また、御神木の「日本武尊の松」や川崎市の「まちの樹50選」に指定されたイチヨウもあります。

子母口貝塚 しぼくちいづか

縄文時代早期（約7000年前）の貝塚で、多摩丘陵の中で最古のもので、史跡のある公園として整備し、保全を図っています。

川崎市民プラザ

- 開館時間／午前9時～午後9時30分
- 問合せ／川崎市民プラザ ☎888-3131（代）

市の指定都市移行を記念し、昭和54年5月オープン。

心と体の健康をテーマに、ふるさと劇場、温水プール、体育館、トレーニングルーム、宿泊室、茶室、レストランなどいろいろな施設をそろえています。

たちばなふれあいの森（橘特別緑地保全地区）

- 所在地／高津区野川410 ●行き方／JR武蔵溝ノ口駅前からバス「橘小学校前」下車徒歩6分
- 問合せ／高津区役所道路公園センター ☎833-1221



たちばなの散歩道の中程にある影向寺の近くで橘特別緑地保全地区の一面に位置したこの森には、ニリンソウ、ヤブカンゾウ等の野草が自生しており、近くの子供たちが日溜まりで遊ぶ姿がよく見られます。

また、近接する春日台公園と共に、高津区市民健康の森として地域の方々による保全管理活動が行われています。

まちの樹

イチョウ（橘樹神社）

- 高さ：15～20m ●花期：4月

イチョウ（影向寺）

かながわの名木100選

- 高さ：15～20m ●花期：4月

サルスベリ（影向寺）

- 高さ：約10m ●花期：8月

